

八女筑後看護専門学校の卵 ②

本校は、准看護科、看護科の2課程があります。准看護科は、初めて看護の道へと入って准看護師になる為の科であり、看護科は准看護師の資格を取得して看護師（正看）になる為の科です。

准看護科では、解剖や病気に関する内容から学び始めて、夏ごろには、本格的に看護を学ぶようになります。特に基礎看護技術は、患者さんへ直接行う援助技術であり、専門的な知識だけではなく、手技や手順、看護職としての態度まで要求されます。学生を4～5人のグループに分け、看護者役、患者役、助手役になって練習を行います。初めて人の身体を拭いたり、髪を洗ったりするため、上手にできるようになるには、休み時間や放課後などの自主練習が欠かせません。

患者役になって、人にしてもらうことの恥ずかしさや遠慮する気持ちを体験します。こうやって同じ看護技術でも、人によって安心感や心地よさが違うことがわかり、「気持ちよかった」と思われるような技術の上達を目指して練習していきます。

秋ごろに実施される看護技術試験は、教員たちの厳しく優しいまなざしのもとで行われますが、合格しなければ、病院実習に行くことができません。学生は緊張で頭が真っ白になり、思うように練習の成果を発揮できないまま、失敗する学生も数多くいます。教員たちは、日々頑張っていることは知っていても、実際の患者さんだったら、失敗は許されないと伝え、合格するまで指導を行っていきます。

これらの練習を通して、グループメンバーとのチームワーク、患者さんとのコミュニケーション能力、患者さんの思いを想像する力などが鍛えられていくのです。近年大きく変化する社会において、若い人たちが、人との関係作りが苦手だったり、モノの氾濫で手先が不器用だったりします。

想像力・創造力が十分育っていないとも言われますが、これらの力は、看護者にとって欠くことのできない力であり、学生のうちにしっかり身につけて欲しいと思っています。

副学校長 高治 智美



八女市高塚 牛島 景子

私の楽しみとして参加して、まんな向て室 絵手紙教
仲間の皆様の明るい笑い声、野菜、資料に
ち寄せた自家製のお花、野菜等、やは
り主婦、育て方や料理の方法等、季
節の話題でにぎわっています。
皆様の楽しみに描くこと、そして
な先生の会話が何より大事だと、寛容
な先生のお言葉に皆安心して楽し
しみます。先生の筆の魔法も又楽
しくなり、この瞬間は嬉しさが味わ
えます。自分でも満足した時等、お友
達にも近況伺いに発信して嬉し
ます。一回の教室ですが本望があれ
ばいつでも御参加下さい。
晩学の窓辺に染みる新樹光
早苗田の広がる星の卑弥呼説

こんにちは。筑後警察署です。

38

筑後警察署からのお願いです。

夏休みは、お子様と一緒に山や海などへレジャーに出かける機会が増えると思いますが、同時に、転落事故や水難事故等に遭う危険が増える時期です。

また、筑後地区では、春先から夏にかけて、子どもに対する声掛けやつきまとい、盗撮等が発生しています。

保護者の皆様や地域の方々には、①子どもが集まる場所に目を配る、②ひとりである子どもに目を配る、③危険な場所にいる子どもに声を掛け、又は注意する、といった点に留意してください。

また、保護者の皆様は、お子様に、①危険な場所に近づかないこと、②子ども110番の家など逃げ込める場所を確認しておくこと、③どこで誰と会い、何時までに帰宅するか、親に必ず話しておくこと、④防犯ブザーや防犯ホイッスルを



常に持ち歩くこと、等を教えてください。子どもたちを危険から守るためには、保護者の皆様や地域の方々、子どもたちの安全を守るために配慮するとともに、子どもたち自身に危険防止や被害予防の心構えを持たせることが大切です。

健康よもやま話 30



姫野病院：松浦 緑郎
(健康管理士一般指導員)

● 脳梗塞

脳卒中という言葉は一般に病名のように思われていますが、実は意識障害や手・足の麻痺をきたした状態を表すもので、病名ではなく症状を総称する言葉です。この脳卒中を引き起こす要因は、大きく脳出血と脳梗塞の2つの病型に分けることができますが、なかでも高齢者に多いのが「脳梗塞」です。



脳梗塞とは脳血管の一部が血液の固まったもの（血栓）で詰り、血液の流れが途絶えて脳の神経細胞が壊死に陥り、運動・感覚・視野・言語障害といった色々の神経症候を示すもので、「脳血栓症」と「脳塞栓症」の2つがあります。

脳血栓症は脳の動脈硬化が進み血管の内腔が狭くなったところに血栓が付着したもので、脳梗塞の7～8割を占めています。一方の脳塞栓症は心臓内で形成された血栓が動脈の流れに乗って脳の血管を突然塞ぐものです。脳卒中の症状が突然完成されてしまうので、その症状は脳血栓症よりも重いものが多く、時に命を落とすケースもあります。

脳血栓症では脳の動脈硬化がベースとなり起こりますが、その危険因子としては、加齢、長い間の高血圧や糖尿病歴が重要です。ですから、血圧や血糖値をコントロールしていくことは脳梗塞の発症予防にかなり役立つのです。この他、血液のコレステロールが非常に高い場合や喫煙習慣なども大いに関係があります。この他、脱水を起こさないよう十分に水分を摂ることも大切です。

脱水が起これば、血液が粘ってしまい固まりやすくなるからです。一方、脳塞栓症の方は色々の心疾患があるときに起こりやすく、心臓弁膜症と心房細動が代表的です。この他、心筋梗塞の急性期や心筋症などの心疾患があるときも塞栓源となる血栓が出来やすいことがわかっていますが、原因のはっきりしないものもあります。

いずれにしても、高齢になればなるほど色々の危険因子が複雑に絡み合っているので予防も一筋縄ではいかなくなります。



国宝 松林図屏風(左隻) 長谷川等伯筆
東京国立博物館蔵
※展示期間：11月14日～26日
■ペア5組(10名)の方へ招待券プレゼント
ご希望の方は氏名・住所・TEL・新桃山展と明記の上(株)東兄弟へハガキで応募ください。8月7日締め切り。応募多数の場合は抽選によります。招待券の発送をもって発表とします。

西日本新聞創刊140周年記念特別企画
◆新・桃山展
— 大航海時代の日本美術 —
会場 九州国立博物館
会期 10月14日(出)～11月26日(回)
鉄砲伝来(1542/43年)から鎖国完成(1639年)までの約百年の間に、日本がアジアやヨーロッパとくり広げた交流の歴史をその時代を象徴する美術品を中心に紹介します。信長や秀吉など天下人たちが愛した狩野永徳や長谷川等伯ら安土桃山時代の巨匠の傑作も登場。

観覧料

一般	1600円
高大生	1000円
小中生	600円

眩き

母の日参り

父と母が亡くなって久しい。この高齢化社会に六十代で逝った両親。彼方の世界で仲良く年を取っているのかな。それとも遺影の若い笑顔のままで「おまえも年を取ったのう」と私を見守っているのかなあ。そんなことを考えている父母のいない現世に、母の日も父の日も何とも切なく寂しい日になっていった。

「母の日参り」というフレーズが胸の奥に居座っている。仏前や墓前にお参りして、感謝の気持ちを伝えるものだという。私自身、すでに二十数年を「母の日参り」「父の日参り」ですごしている。物言わぬ両親へ繰り返し「お母さん、一度、会いたいよ」と。今を生きている私は、母の日を存分に祝われている。新婚の長男の嫁が不慣れな中に心を込めて作ってくれた料理。サン・ボンネット・スリーの少女のような目深に被る、淡いローズ色の帽子を贈られた。グラス片手に「母の日おめでとう！」と乾杯の発声をする長男を制し「おめでとうじやなくてありがとうでしよ？」と笑う嫁の白い歯が美しい。幸せはじわじわと私を包み込んで、だからまだ生きて家族を見ていたいと願う。心が強くなる。

その夜、亡き母の大好きだったフリージアの花の香りの線香を部屋中に焚き染めて、私は静かに手を合わせた。お母さん、母の日おめでとう！じゃなくてありがとう!!

蓉子